

吹田市第2次環境基本計画 改訂版 施策体系

目標	代表指標	指標 下記の【 】は指標の数を表す（代表指標含む）	施策の柱	施策数
1 限りあるエネルギーを大切に使う低炭素社会への転換	市域の年間エネルギー消費量（全体・家庭・業務）	<ul style="list-style-type: none"> ・市域の年間温室効果ガス排出量 ・公共施設における再生可能エネルギー導入件数 ・吹田市役所の事務事業に伴う温室効果ガス排出量 など 	ライフスタイルや事業活動の転換促進	6
			省エネルギー機器等の導入促進	3
			再生可能エネルギーの導入拡大	4
2 資源を大切に作る社会システムの形成	①市民1人当たりのごみ排出量（1日） ②リサイクル率	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの年間焼却処理量 ・ごみの年間排出量（家庭系・事業系） ・マイバッグ持参率 	発生抑制を優先する社会への転換促進	4
			多くの市民が参加しやすいリサイクルシステムの構築	4
			排出者責任の確立と事業系ごみの減量促進 ほか	7
3 健康で快適な暮らしを支える環境の保全	環境目標達成率（二酸化窒素、河川BOD、一般環境騒音）	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道の高度処理普及率 ・環境美化推進重点地区 ・熱帯夜日数 など 	水資源の有効利用と健全な水環境の推進	3
			環境汚染防止対策の推進	4
			環境美化の推進	3
4 みどりを保全・創出・活用し、市民に親しまれるまちの形成	①吹田市域の緑被率 ②木々や草花などの緑が多いのでまちに愛着や誇りを感じる市民の割合	<ul style="list-style-type: none"> ・市域面積に対する緑地面積の割合 ・市民1人当たりに対する都市公園面積 ・公園・緑地の利用しやすさ満足度 など 	ヒートアイランド対策の推進	4
			日照障害・電波障害対策	1
			みどりを継承する	7
5 快適な都市環境の創造	まちなみが美しいと感じる市民の割合	<ul style="list-style-type: none"> ・住み続けたいと思う市民の割合 ・鉄道・バスなどの公共交通網の便利さ満足度 ・移動経路のバリアフリー化率 など 	みどりを生み出す	6
			みどりを活かす	9
			市民参加・協働により、みどりのまちづくりを進める	7
			景観まちづくりの推進	2
			自動車に過度に依存しない交通環境整備	4
			環境に配慮した開発事業の誘導	1
*重点プロジェクト				23

